



2024年度 鴨島中央認定こども園

今年の『立春』は、例年より一日早い2月3日。そして、その前日が節分になります。暦の上ではもう春がそこまでやってきています。

先月は、園庭にも雪が積もり、雪合戦をしたり雪だるまを作ったりと、冬ならではの遊びを楽しむことができ、大喜びの子ども達でした。

今月の月主題は『そうなんだ』『響き合う』です。子ども達は、寒くても元気いっぱい、サッカーやドッチボール、氷鬼、縄跳びなどして体を動かすことを楽しんでいます。友達や大きな学年の子どもがしている姿を見て、低学年の子ども達は憧れたり、やってみたいと思い、友達の言動から、“そうなんだ”と思ったり、こうすればできるんだ、とお互いに“響き合い”ながら、遊びを発展していっています。友達の良い所を真似したり、頑張っている姿を見て応援したりし、友達の思いを感じ、お互いを認め合う姿に成長を感じます。残り2ヶ月となりましたが、子ども達の思いをしっかり受け止め、十分に関わっていきたいと思います。

主幹保育教諭 深見 美千代



月主題 1・2歳児 そうなんだ 3・4・5歳児 響き合う

☆ 今月のねらい ☆

- 1歳児
 - ・戸外のような環境や自然物に触れ、発見を喜ぶ
 - ・友達や保育教諭とごっこ遊びや見立て遊びを展開し、楽しむ
- 2歳児
 - ・身近な自然に触れながら、寒い時期を健康に過ごす
 - ・友達の行動や言葉に関心をもち、積極的に関わりをもつ
- 3歳児
 - ・冬の自然事象に興味を持ち、友達と一緒に遊びに取り入れて楽しむ
 - ・集団での活動を通して、お互いの思いを伝え合いながら友達とのかかわりを深める
- 4歳児
 - ・友達とのつながりを深める中で、自分の思いや考えを表しながら遊ぶことを楽しむ
 - ・年長児になることへの期待を高め、年少児に思いやりをもって関わったり、身の回りのことに意欲的に取り組んだりする
- 5歳児
 - ・共通の目的をもって活動する中で、互いの良さを認めあいながら、やり遂げる充実感を味わう
 - ・冬の自然や季節の行事に親しみ、興味・関心をもって遊んだり試したりすることを楽しむ

避難訓練・引き渡し訓練

先生たちの誘導で、防災頭巾を被って速やかに避難することができました。

園長先生の問いかけにも、はきはきと答える姿がありました。



お知らせとお願い

先日はお忙しい中、保育参観、保護者研修会、引き渡し訓練にご協力下さりありがとうございました。研修会のアンケートのご意見・ご感想の一部を紹介させていただきます。

- ・子どもの愛情タンクを満たしていくために、「気づく」「言葉の魔法」「聴くこと」を大切にしていきたいと思いました。
- ・日々忙しい中で、つい子どもをきつく叱ることがあり、反省していましたが、リカバリーすれば良いという先生の言葉に救われた気持ちになりました。
- ・忙しいとついちょっと待ってと言ってしまうことがあるので、言った時は、待てたことを褒めて子どもの話に耳を傾けようと思います。
- ・今日のような講演会に参加することで、違った考え方や向き合い方を知ることができ参考になりました。

☆9時から、わくわくタイム（異年齢児交流）やラジオ体操をしています。クラスでの活動もありますので、登園は9時までお願いいたします。それより遅くなる時や、欠席をする時は当日9時まで必ず連絡して下さい。

砂場用のテントは、今まで保護者会寄贈の可動式テントを使用していましたが、この度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金により、新しく固定式の猫除け網のついたテントを設置することができました。